

令和8年度(令和7年分)給与支払報告書(総括表)

2月2日までに提出してください。

※種別

※指定番号

((追加,訂正))

令和8年

月

日

提出

阿賀野市長様

給与の支払期間	令和	年	月	分	から	月	分	まで												
給与支払者の 個人番号又は法人番号																				
給与支払者 郵便番号															事業種目					
フリガナ															受給者員		人			
給与支払者 所在地 (住所)	電話														報		特別徴収対象者		人	
フリガナ															告		普通徴収対象者 (退職者)		人	
給与支払者の 氏名又は名称															人		普通徴収対象者 (退職者を除く)		人	
															員		報告人員の合計		人	
給与支払者が 法人である場合 の代表者の氏名															所 税 務 署 名		税務署			
連絡者の氏名、 所属課、係名 及び電話番号															氏名		課		係	
関与税理士等の氏名 及び電話番号	氏名								納入書の送付		必要・不要									

◎給与支払報告書（総括表）の記入にあたっては、下記のとおりお願いします。

- ①追加報告の場合は「追加」、訂正の場合は「訂正」を○で囲んでください。
- ②「給与の支払期間」欄には、「報告人員の合計」欄で計上された人員に給与を支払った期間を記入してください。
- ③「給与支払者の個人番号又は法人番号」欄には、給与支払者の個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。以下同じ。）又は法人番号（同条第16項に規定する法人番号をいう。）を記入してください。なお、個人番号を記入する場合は、左側を1文字空けて記入してください。
- ④名称、所在地等に変更がある場合は、総括表の印字を二重線で抹消し、朱書きで修正してください。
- ⑤「給与支払者が法人である場合の代表者の氏名」欄には、経理責任者の職氏名を記入してください。給与支払者が国の機関である場合には、国の機関名を記入してください。
- ⑥「連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号」欄には、この報告書について応答する者の氏名、所属課、係名及びその電話番号を記入してください。
- ⑦「関与税理士等の氏名及び電話番号」欄には、税理士等が報告書を作成する場合に、報告書に関する問合せ先となる税理士等の氏名及び電話番号を記入してください。
- ⑧「特別徴収対象者」欄には、阿賀野市長に対して「給与支払報告書（個人別明細書）」を提出する者で、特別徴収の対象となるものの人員を記入してください。
- ⑨「普通徴収対象者（退職者）」欄には、阿賀野市長に対して「給与支払報告書（個人別明細書）」を提出する者で、普通徴収の対象となるもののうち退職者の人員を記入してください。
- ⑩「普通徴収対象者（退職者を除く）」欄には、阿賀野市長に対して「給与支払報告書（個人別明細書）」を提出する者で、普通徴収の対象となるもののうち退職者を除いた人員を記入してください。
- ⑪「報告人員の合計」欄には、「特別徴収対象者」欄、「普通徴収対象者（退職者）」欄及び「普通徴収対象者（退職者を除く）」欄の人員の合計を記入してください。
- ⑫※の欄は記入しないでください。

（切り取り線）

問い合わせ先

阿賀野市総務部税務課市民税係
TEL 0250(62)2510
内線 (2664.2665.2666)

(裏面もご覧ください)

提出先 ↓ 切り取って返信用宛名としてご使用ください。

〒959-2092
新潟県阿賀野市岡山町10番15号
阿賀野市総務部税務課市民税係 行
(給与支払報告書在中)

令和8年度(令和7年分)給与支払報告書(総括表)

2月2日までに提出してください。

令和8年1月20日提出

阿賀野市長様

※種別

※指定番号

給与の支払期間

令和年

月分

から

月分

まで

給与支払者の個人番号又は法人番号

6789123456789

給与支払者郵便番号

959-0000

フリガナ

事業種目

卸売業

給与支払者所在地(住所)

新潟県阿賀野市〇町〇番〇号

電話

0000-00

変更又は誤りがある場合は、二重線で抹消し、修正してください。

フリガナ

受給者員

50人

給与支払者の氏名又は名称

株式会社△△△商事

給与支払者が法人である場合の代表者の氏名

代表取締役社長 阿賀野 太郎

給与支払報告書等の問い合わせ先として、担当者氏名や電話番号等を記入してください。

連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号

総務課 人事係 氏名 阿賀野 一郎 (電話 0250 - 62 - 0000)

関与税理士等の氏名及び電話番号

氏名 □□□会計事務所 (電話 0250 - 63 - □□□□)

報告

特別徴収対象者

10人

普通徴収対象者(退職者)

2人

普通徴収対象者(退職者を除く)

3人

報告人員の合計

15人

所轄税務署名

新発田 税務署

給与の支払方法及びその期日

毎月20日

納入書の送付

必要・不要

令和8年1月1日現在給与等の支払を受けている総人数を記入してください。

市・県民税の特別徴収ができない方の人数を、退職者、乙欄適用者等注意到してそれぞれ記入してください。

阿賀野市への報告人員を特別徴収と普通徴収に別けて記入してください。人数は個人別明細書の枚数と一致します。

町村提出用

支払者

法人番号

住所(居所)又は所在地

氏名又は名称

6789123456789

新潟県阿賀野市〇町〇番〇号

株式会社△△△商事

(電話) 0000-00-0000

(摘要)に前職分の加算額、支払者等を記入してください。

記載例

給与支払報告書（個人別明細書）

8 給与支払報告書(個人別明細書)

※種別

※整理番号

※

※区分

(受給者番号)

(個人番号)

123456789123

(役職名)

(フリガナ)

アガノ イチロウ

氏名

阿賀野 一郎

種別

支払金額

給与所得控除後の金額(調整控除後)

所得控除の額の合計額

源泉徴収額

内千円

円

内千円

円

内千円

円

5,347,213

3,835,200

1,994,423

93,900

(源泉)控除対象配偶者の有無等

配偶者(特別)控除の額

控除対象扶養親族等の数(配偶者を除く。)

16歳未満扶養親族の数

障害者の数(本人を除く。)

非居住者である親族の数

老人

特定

老人

その他

特親

有

従有

千円

円

人

従人

内人

従人

人

従人

人

内人

人

人

人

380,000

16歳未満扶養親族の数

特

親族特別控除の額

社会保険料等の金額

生命保険料の控除額

地震保険料の控除額

住宅借入金等特別控除の額

千円

円

千円

円

千円

円

814,423

120,000

(摘要)

前職：株式会社〇〇 支払金額 1,621,600円 社会保険料 185,757円 源泉税額 29,430円

生命保険料の金額の内訳

新生命保険料の金額

円

旧生命保険料の金額

円

介護医療保険料の金額

円

新個人年金保険料の金額

円

旧個人年金保険料の金額

円

246,871

53,487

176,435

住宅借入金等特別控除の額の内訳

住宅借入金等特別控除適用数

円

居住開始年月日(1回目)

年

月

日

住宅借入金等特別控除区分(1回目)

円

住宅借入金等特別控除可能額

円

居住開始年月日(2回目)

年

月

日

住宅借入金等特別控除区分(2回目)

円

中途就職者で前職分を含んで年末調整をした場合は、必ず前勤務先の名称・給与額等を記載してください。

(源泉・特別)控除対象配偶者

(フリガナ)

アガノ ハナコ

区分

氏名

阿賀野 花子

個人番号

231234567891

配偶者の合計所得

円

国民年金保険料等の金額

円

旧長期損害保険料の金額

円

基礎控除の額

円

所得金額調整控除額

円

250,000

控除対象扶養

1

(フリガナ)

氏名

区分

個人番号

5人目以降の控除対象扶養親族等の個人番号

2

(フリガナ)

氏名

区分

個人番号

5人目以降の16歳未満の扶養親族の個人番号

(フリガナ)

氏名

区分

個人番号

5人目以降の16歳未満の扶養親族の個人番号

■お願い■

国税庁ホームページに掲載されている「令和7年分給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引」を参照のうえ、ご記入ください。

※ 給与受給者及び給与支払者、被扶養者等のマイナンバーの記載が、法令等で義務付けられています。マイナンバーを記載する際は、正確にお願いします。

受給者生年月日

号

年

月

日

成

2

12

3